



地域と学校の架け橋

～きずな～

学校通信 第337号 令和2年9月30日
発行 北海道阿寒高等学校
〒085-0213 釧路市阿寒町仲町2丁目7番1号
TEL: (0154) 66-3333 FAX 66-3303
U R L : <http://www.akan.hokkaido-c.ed.jp>
「絆」はホームページでもご覧いただけます

『実りの秋に』

北海道阿寒高等学校教頭 金澤 豪

9月半ばまで暑い日が続いたこの夏も終わり、秋がやってきました。秋は実りの季節です。子どもたちの資質・能力が伸長することも期待しています。そのためには自分自身の実力を磨くために何をしなければならないかを考えながら行動することが大切です。

経済産業省の「人生100年時代の社会人 基礎力」によると、「これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力」と定義され、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション(振り返り)しながら、「どう活躍するか【目的】」、「どのように学ぶか【統合】」、「何を学ぶか【学び】」の3つの視点で、バランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と位置付けられています。

国や社会が一人ひとりの子どもたちの成長を期待する中で、阿寒高校はその期待に応え、幸福で充実した生き方ができるよう作成した独自の目標「丹頂プラン」を指針に子どもたちの資質能力の向上に努めています。

新型コロナウイルス感染症対策で「学校の新しい生活様式」で過ごす中、今、何が求められているのか、何が必要なのかを考え、そのための行動ができる子どもたちを育てたい、情報を正しく判断し行動できる思いやりや慈しみにあふれた子どもたちを保護者の皆様や地域の皆様とともに育てたいと考えています。今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

人生100年
時代の
社会人
基礎力



警察署より表彰

3年生の金澤颯河君が、アルバイト中に特殊詐欺による被害の拡大を防いだとして、8月12日(水)に釧路署から感謝状を贈呈されました。

＜本人のコメント＞

私はコンビニでアルバイトをしていて、様々なお客様に対して接客を行っています。普段から丁寧に接客を行い、視野を広く持つことで、今回のようないつもと違う状況に気がつくことができました。誰かが動くのではなく、自ら行動することで被害を防げる、助かる人がいるということを実感しました。

今後もこのような心がけを大切にしていきたいです。

生徒会役員選挙

9月16日(水)に生徒会役員が行われました。演説では、「コロナ禍でできなかった学校祭を次年度は成功させたい」「あいさつや身だしなみなど当たり前のことができる学校に」など「この学校をこうしたい」という具体的なビジョンが語られることが多く、どの立候補者も堂々とした言葉で自分の気持ちを伝えていました。

今回の選挙は7名の枠に9名が立候補するという緊張感のある選挙となりました。

会長	2年A組	林 直樹
副会長	2年A組	夏坂 侑馬 松永 りの
書記	1年A組	飯塚 華南心
会計	1年A組	清水 陸
監査委員	1年A組	齋藤 瞳美 山崎 穂乃花

次期生徒会役員の皆さんの活躍を期待しています。

高校生ライフデザイン講座

9月15日の5・6時間目、全校生徒を対象に釧路市子ども保健部健康推進課との共同開催で「ライフデザイン講座」が行われました。作家であり保護司でもある大沼えり子先生が性感染症予防や生命の大切さについて講演をしてくださいました。

大沼先生が保護司として出会った1人の少年との話を聞いて、性感染症の恐ろしさ、それを防ぐためにはどのような行動が必要なのかを考える良い機会になったと思います。貴重なお話ありがとうございました。



『お世話になりました』

令和2年7月31日をもって、40年余にもわたり、阿寒高校に来てくれていた松屋さんの売店業務が終了しました。毎日、阿寒高校生のためにパンと飲み物を提供してくれた松屋さんには本当に感謝いたします。今まで阿寒高校を支えてくださり、ありがとうございました。

9月からは、従来の購買に代わり、昼休みに飲み物販売だけを行う、生徒と教員による購買がスタートしました。現在は1・2年生が交代で手伝ってくれています。



SCの活動について

本校には今年度からスクールカウンセラーの長谷川郁子さんが来校してくださっています。夏休み明けから月に2回来校し、生徒や教員のカウンセリングを行っています。もともと保健室の先生として働いていたこともあり、とても話しやすく明るい方です。

カウンセリングをした生徒たちは、「話を聞いてもらってよかった」、「気持ちが軽くなった」などと話していました。今後も定期的に来校される予定なので、より多くの生徒と関わっていただきたいと思っています。

各教室へ扇風機を…

8月31日(月)北泉開発株式会社阿寒共同燃料株式会社、特別養護老人ホーム鶴の園の3社から扇風機を寄贈していただきました。

この扇風機は夏の暑さを緩和するためだけではなく、換気を促すことで新型コロナウイルス感染対策にも役立てられています。涼しくなるであろう10月以降は、12台の扇風機を各教室に2台ずつ設置し、換気と防寒を両立しながら授業を行う計画です。寄贈いただいた事業所の皆様に感謝いたします。



10月の行事予定

1日 後期始業式・認証式 15日 開校記念日 16日 PTA懇談会 30日～11月1日 Can-pass 勉強合宿